

新着任医師インタビュー



この4月、県派遣の医師のうち2名の医師の交代がありました。
田中佳都代医師、加藤耕平医師が他病院へ異動し、新しく橋本由徳医師、前田祐哉医師が着任されました。

橋本医師は、中央病院、智頭病院、佐治診療所の勤務を経て着任されました。
また、前田医師は、中央病院の勤務を経て着任されました。

両医師とも地域医療に対する思いは、大変熱いものがあり、岩美町の医療をしっかり守っていただけるものと思います。

お二人に、これから病院でどのように診療に携われるかお尋ねしてみました。



○橋本 由徳（はしもと よしのり）医師

内科 32歳 鳥取市出身

- A1 「困っている方のお役に立ちたいという率直な思いからでした。」
A2 「岩美病院は新しく、清潔感があり、働いている職員の方も生き生きと働いているという印象を受けました。」
A3 「全人的と申しますか、みなさまが普段困ってらっしゃる率直なご意見をいただいて、私で対応が困難な場合には他の先生方のお力をお借りしたりしながら、いろいろな病気が診られるような医療を行っていききたいと思います。」
A4 「皆さまから信頼されるような医療を提供して参りたいと思いますので今後ともよろしくお願いたします。」

Q1 「どうして医師になろうと思われましたか？」

Q2 「岩美町、岩美病院の印象はいかがですか？」

Q3 「岩美病院ではどのような診療をしていきたいとお考えですか？」

Q4 「町民の皆さまにメッセージをお願いします。」



○前田 祐哉（まえだ ゆうや）医師

内科 26歳 米子市出身

- A1 「その時の病気だけを診るだけというのではなく、その方の今後の生活も考えて診ていくようなことができる医師になりたいと思います。」
A2 「岩美町は、海あり山ありとてもきれいなところだと思います。魚もおいしいと聞いたのでとても楽しみにしています。岩美の方々は心温かい方ばかりで外来でも気軽に声をかけていただきとても住み心地のよい町だなと思っています。」
A3 「地域に根付いたといいますか、病院内で診るだけではなく、その後の生活に帰られてからもコミュニケーションがとっていけるような関係になればと思います。」
A4 「私は、まだ若輩者ですので、未熟な点、いたらぬ点多々あると思いますが、皆さま気軽に声をかけてください。よろしくお願いたします。」

「岩美病院看護フェア」を開催します

5月12日の看護の日にちなみ、岩美病院内において「岩美病院看護フェア」を開催します。

日時 5月9日（月）～5月13日（金）午前9時～午前11時まで

場所 ひまわりホール（外来総合受付付近）

内容 ○血圧測定、体脂肪測定 ○健康相談（看護師対応）

○栄養相談、食事の相談ほか（管理栄養士）

○福祉・介護相談（すこやか相談室）



問い合わせ先 岩美病院 ☎73-1421